



2024年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月9日

上場会社名 株式会社ヨンキョウ 上場取引所 東
コード番号 9955 URL http://www.yonkyu.co.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 笠岡 恒三
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長兼経営企画課長 (氏名) 善家 富夫 TEL 0895-24-0001
定時株主総会開催予定日 2024年6月24日 配当支払開始予定日 2024年6月25日
有価証券報告書提出予定日 2024年6月25日
決算補足説明資料作成の有無: 無
決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績 (2023年4月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	45,130	12.2	1,944	△29.9	2,377	△23.1	1,634	△29.1
2023年3月期	40,234	14.3	2,774	7.2	3,089	6.7	2,306	15.4

(注) 包括利益 2024年3月期 2,436百万円 (△30.2%) 2023年3月期 3,488百万円 (61.2%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	133.70	—	4.5	4.8	4.3
2023年3月期	188.81	—	6.9	6.9	6.9

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 15百万円 2023年3月期 1百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	51,380	37,127	72.3	3,035.30
2023年3月期	47,266	34,907	73.8	2,856.75

(参考) 自己資本 2024年3月期 37,123百万円 2023年3月期 34,904百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	△60	982	253	16,736
2023年3月期	2,502	△2,452	183	15,554

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2023年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00	244	10.6	0.7
2024年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00	244	15.0	0.7
2025年3月期(予想)	—	0.00	—	—	—	—	—	—

(注) 1. 2023年3月期の期末配当金の内訳 普通配当 12円00銭 記念配当 8円00銭
2. 2024年3月期の期末配当金の内訳 普通配当 17円00銭 特別配当 3円00銭
3. 2025年3月期の年間配当金については、引き続き安定配当を基本方針としますが、現時点では当該基準日における配当予定額は未定としております。

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（％表示は、通期は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	46,000	1.9	2,000	2.8	2,500	5.2	1,800	10.1	147.17

※ 注記事項

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	12,266,022株	2023年3月期	12,253,570株
② 期末自己株式数	2024年3月期	35,407株	2023年3月期	35,287株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	12,227,000株	2023年3月期	12,214,864株

（注）詳細は、添付資料15ページ「1株当たり情報」をご覧ください。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況（1）当期の経営成績の概況」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(連結損益計算書)	7
(連結包括利益計算書)	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報)	12
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度は、ウクライナや中東において国際情勢が不安定な中、わが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類移行による経済活動の正常化が一段と進み、雇用や所得環境の改善、インバウンド需要の増加を受け国内景気は緩やかに回復しつつある一方、大幅な円安の進行による諸物価の上昇が続き個人消費への圧迫を一層強めております。

当養殖業界におきましては、赤潮の発生、福島第一原発処理水の海洋放出による輸出の激減、また、生餌の不漁や配合飼料など原材料価格の上昇や高止まりにより、依然として経営環境は厳しい状況が続いております。

こうした状況下、当社グループの「鮮魚の販売事業」は、主力商品であるハマチ及びその加工品の販売数量が伸びたものの、養鰻事業において数量減少と価格低下があり減収となりました。一方、「餌料・飼料の販売事業」は、生餌の不漁により販売数量が微増、配合飼料は販売数量が増加し、ともに価格上昇により売上高は増加しました。

利益面では、販管費が増加（貸倒引当金が前連結会計年度は戻入、当連結会計年度は繰入及び諸経費高騰）し、また、養鰻事業においても稚魚不漁により稚魚代高騰や飼料高騰による養殖原価高も相まって各利益は前年実績を下回るものとなりました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は451億30百万円（前年同期比12.2%増）、営業利益は19億44百万円（前年同期比29.9%減）、経常利益は23億77百万円（前年同期比23.1%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は16億34百万円（前年同期比29.1%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は以下のとおりであります。

セグメントの名称	2023年3月期 連結会計年度 売上高 (百万円)	2024年3月期 連結会計年度 売上高 (百万円)	対前年同期比較	
			金額差異 (百万円)	増減率 (%)
鮮魚の販売事業	27,240	27,188	△51	△0.2
餌料・飼料の販売事業	12,922	17,871	4,948	38.3
その他の事業	71	70	△0	△0.7
合 計	40,234	45,130	4,896	12.2

(注) セグメント間の取引については、相殺消去しております。

「鮮魚の販売事業」は、売上高は271億88百万円（前年同期比0.2%減）、セグメント利益は5億23百万円（前年同期比59.0%減）となりました。

「餌料・飼料の販売事業」は、売上高は178億71百万円（前年同期比38.3%増）、セグメント利益は14億10百万円（前年同期比6.2%減）となりました。

「その他の事業」は、売上高は70百万円（前年同期比0.7%減）、セグメント利益は0百万円（前連結会計年度はセグメント損失20百万円）となりました。

なお、セグメント間の取引については相殺消去しております。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産合計は328億1百万円となり、前連結会計年度末に比べ18億5百万円増加いたしました。これは主に受取手形、仕掛品の増加等によるものであります。

固定資産合計は185億78百万円となり、前連結会計年度末に比べ23億8百万円増加いたしました。これは主に㈱西日本養鰻の第三事業所（鹿児島県鹿屋市）建設に伴う有形固定資産の増加等によるものであります。

この結果、資産合計は513億80百万円となり、前連結会計年度末に比べ41億14百万円増加いたしました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債合計は86億30百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億48百万円減少いたしました。これは主に短期借入金の減少等によるものであります。

固定負債合計は56億21百万円となり、前連結会計年度末に比べ20億43百万円増加いたしました。これは主に長期借入金の増加等によるものであります。

この結果、負債合計は142億52百万円となり、前連結会計年度末に比べ18億94百万円増加いたしました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は371億27百万円となり、前連結会計年度末に比べ22億19百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金の増加等によるものであります。

この結果、自己資本比率は72.3%（前連結会計年度末は73.8%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は167億36百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億81百万円増加いたしました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は60百万円（前連結会計年度は25億2百万円の収入）となり、これは主に売上債権の増加、仕入債務の増加等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は9億82百万円（前連結会計年度は24億52百万円の使用）となり、これは主に定期預金の減少、有形固定資産の取得による支出等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は2億53百万円（前年同期比38.5%増）となり、これは主に短期借入金の純減額および長期借入れによる収入等によるものであります。

(4) 今後の見通し

日本経済は、ウクライナや中東情勢等に収束が見えない中で、新型コロナウイルス感染症の5類移行による経済活動の正常化、インバウンド需要の増加を受け国内景気が緩やかに回復しつつある一方、諸物価の上昇により暮らしへの圧迫感は強まっております。

当養殖業界におきましても、配合飼料の値上げや物流など諸経費の高騰により引き続き厳しい状況が予想されることから、次期の連結業績予想につきましては、増収増益（微増）予想としております。

以上のことから、次期の連結業績は、売上高460億円、営業利益20億円、経常利益25億円、親会社株主に帰属する当期純利益18億円を見込んでおります。

なお、今後業績予想の修正が必要と判断される場合には速やかにお知らせいたします。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社の利益配分の基本方針は、業績・財政状況及び将来の企業価値向上に向けた事業投資のための資金需要等を総合的に勘案した上で、安定した配当を継続的に行うことを基本方針とし、当期の期末配当金につきましては、1株当たり20円（内、物価高騰に伴う特別配当3円）の配当を実施予定であります。

なお、次期の年間配当金については、引き続き安定配当を基本方針としますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定としております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達の実現性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,420,649	20,001,945
受取手形	1,709,208	2,806,854
売掛金	4,325,704	4,830,106
商品及び製品	906,065	1,135,041
仕掛品	2,401,252	3,444,683
原材料及び貯蔵品	29,294	36,883
短期貸付金	333,955	429,000
その他	73,271	408,128
貸倒引当金	△203,253	△291,428
流動資産合計	30,996,147	32,801,215
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,032,971	6,688,224
減価償却累計額	△2,266,013	△2,458,480
建物及び構築物(純額)	2,766,958	4,229,744
機械装置及び運搬具	3,668,085	4,016,539
減価償却累計額	△2,588,898	△2,682,039
機械装置及び運搬具(純額)	1,079,186	1,334,499
工具、器具及び備品	940,167	1,060,758
減価償却累計額	△820,797	△874,681
工具、器具及び備品(純額)	119,369	186,076
土地	1,288,271	1,291,411
建設仮勘定	752,007	—
有形固定資産合計	6,005,794	7,041,732
無形固定資産	140,235	209,888
投資その他の資産		
投資有価証券	9,724,927	10,891,775
長期貸付金	554,501	554,501
投資不動産	321,078	322,084
減価償却累計額	△161,202	△163,218
投資不動産(純額)	159,876	158,866
繰延税金資産	35,192	29,078
その他	322,052	247,657
貸倒引当金	△672,514	△554,501
投資その他の資産合計	10,124,035	11,327,378
固定資産合計	16,270,064	18,578,998
資産合計	47,266,212	51,380,214

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,744,394	3,658,750
短期借入金	4,745,080	3,557,055
未払法人税等	453,693	332,685
賞与引当金	30,692	28,469
その他	805,841	1,053,917
流動負債合計	8,779,701	8,630,878
固定負債		
長期借入金	2,026,795	3,712,865
役員退職慰労引当金	283,276	315,142
退職給付に係る負債	271,859	251,557
資産除去債務	79,778	80,763
繰延税金負債	916,816	1,261,608
固定負債合計	3,578,524	5,621,937
負債合計	12,358,226	14,252,816
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,743,304	2,757,107
資本剰余金	3,680,051	3,693,854
利益剰余金	25,601,527	26,991,897
自己株式	△19,468	△19,756
株主資本合計	32,005,413	33,423,102
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,899,158	3,700,511
その他の包括利益累計額合計	2,899,158	3,700,511
非支配株主持分	3,414	3,784
純資産合計	34,907,986	37,127,397
負債純資産合計	47,266,212	51,380,214

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	40,234,817	45,130,965
売上原価	34,098,089	39,222,811
売上総利益	6,136,728	5,908,154
販売費及び一般管理費	3,361,864	3,963,396
営業利益	2,774,863	1,944,757
営業外収益		
受取利息	64,330	74,713
受取配当金	168,996	204,359
投資不動産賃貸料	24,604	31,842
持分法による投資利益	1,384	15,021
受取賃貸料	10,951	14,525
その他	76,727	130,605
営業外収益合計	346,995	471,066
営業外費用		
支払利息	8,640	10,027
投資不動産賃貸費用	9,980	9,905
固定資産除却損	564	3,446
支払手数料	—	10,471
その他	12,838	4,665
営業外費用合計	32,024	38,517
経常利益	3,089,834	2,377,307
特別利益		
補助金収入	262,566	—
特別利益合計	262,566	—
特別損失		
固定資産除却損	9,939	—
災害による損失	22,340	—
固定資産圧縮損	262,566	—
特別損失合計	294,846	—
税金等調整前当期純利益	3,057,553	2,377,307
法人税、住民税及び事業税	779,283	680,529
法人税等調整額	△28,393	61,689
法人税等合計	750,890	742,218
当期純利益	2,306,663	1,635,089
非支配株主に帰属する当期純利益	335	352
親会社株主に帰属する当期純利益	2,306,328	1,634,736

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	2,306,663	1,635,089
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,180,918	800,510
持分法適用会社に対する持分相当額	773	859
その他の包括利益合計	1,181,692	801,369
包括利益	3,488,355	2,436,459
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	3,487,912	2,436,088
非支配株主に係る包括利益	443	370

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,729,499	3,666,246	23,539,330	△19,194	29,915,882
当期変動額					
新株の発行	13,804	13,804			27,609
剰余金の配当			△244,131		△244,131
親会社株主に帰属する当期純利益			2,306,328		2,306,328
自己株式の取得				△274	△274
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	13,804	13,804	2,062,196	△274	2,089,531
当期末残高	2,743,304	3,680,051	25,601,527	△19,468	32,005,413

	その他の包括利益累計額	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金		
当期首残高	1,717,574	2,970	31,636,427
当期変動額			
新株の発行			27,609
剰余金の配当			△244,131
親会社株主に帰属する当期純利益			2,306,328
自己株式の取得			△274
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	1,181,584	443	1,182,027
当期変動額合計	1,181,584	443	3,271,559
当期末残高	2,899,158	3,414	34,907,986

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,743,304	3,680,051	25,601,527	△19,468	32,005,413
当期変動額					
新株の発行	13,803	13,803			27,606
剰余金の配当			△244,365		△244,365
親会社株主に帰属する当期純利益			1,634,736		1,634,736
自己株式の取得				△288	△288
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	13,803	13,803	1,390,370	△288	1,417,688
当期末残高	2,757,107	3,693,854	26,991,897	△19,756	33,423,102

	その他の包括利益累計額	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金		
当期首残高	2,899,158	3,414	34,907,986
当期変動額			
新株の発行			27,606
剰余金の配当			△244,365
親会社株主に帰属する当期純利益			1,634,736
自己株式の取得			△288
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	801,352	370	801,722
当期変動額合計	801,352	370	2,219,411
当期末残高	3,700,511	3,784	37,127,397

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	3,057,553	2,377,307
減価償却費	480,511	546,408
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	31,437	31,866
賞与引当金の増減額 (△は減少)	4,789	△2,223
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△249,624	△29,836
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	690	△20,301
受取利息及び受取配当金	△233,326	△279,072
支払利息	8,640	10,027
持分法による投資損益 (△は益)	△1,384	△15,021
固定資産売却損益 (△は益)	△5,997	△1,461
固定資産除却損	10,503	3,446
投資不動産賃貸収入	△24,604	△31,842
投資不動産賃貸費用	9,980	9,905
売上債権の増減額 (△は増加)	△455,359	△1,664,796
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△499,479	△1,279,997
仕入債務の増減額 (△は減少)	61,348	914,356
未払消費税等の増減額 (△は減少)	121,252	△156,542
その他	347,556	54,850
小計	2,664,489	467,072
利息及び配当金の受取額	242,089	280,898
利息の支払額	△9,738	△8,674
法人税等の支払額	△656,537	△799,895
補助金の受取額	262,566	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,502,869	△60,598
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	△149,766	2,599,995
投資有価証券の取得による支出	△665,999	△61,964
投資有価証券の売却による収入	50	—
有形固定資産の取得による支出	△1,729,618	△1,499,389
有形固定資産の売却による収入	6,143	1,828
投資有価証券の償還による収入	100,000	—
無形固定資産の取得による支出	△87,928	△123,074
投資不動産の賃貸による収入	24,604	31,842
投資不動産の賃貸による支出	△8,109	△7,888
貸付けによる支出	△460,112	△399,371
貸付金の回収による収入	534,977	486,031
その他	△16,652	△45,531
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,452,411	982,476
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	900,000	△1,400,000
長期借入れによる収入	—	2,300,000
長期借入金の返済による支出	△472,500	△401,955
自己株式の取得による支出	△274	△288
配当金の支払額	△244,141	△244,257
財務活動によるキャッシュ・フロー	183,084	253,498
現金及び現金同等物に係る換算差額	4,869	5,914
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	238,411	1,181,291
現金及び現金同等物の期首残高	15,316,538	15,554,949
現金及び現金同等物の期末残高	15,554,949	16,736,241

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、養殖漁業の総合支援事業を展開しており、当該セグメントは、その取り扱う製品・サービス別のセグメントから構成し、「鮮魚の販売事業」及び「餌料・飼料の販売事業」の2つを報告セグメントとしております。

各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類は以下のとおりであります。

- ・「鮮魚の販売事業」は、主にタイ、ハマチ、カンパチ、雑魚（天然魚含む）、稚魚、人工ふ化稚魚、加工品、マグロ、ウナギ等の販売であります。

なお、「鮮魚の販売事業」には、持分法適用関連会社（株式会社最上鮮魚）の鮮魚小売業が含まれております。

- ・「餌料・飼料の販売事業」は、主に生餌、配合飼料、モイストペレット等の販売であります。
- ・「その他」は、連結子会社の一般貨物運送事業であります。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

当該報告セグメントの会計処理方法は、連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等に準じて処理したものであります。

セグメント利益又は損失（△）は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

セグメント間の内部収益及び振替高は、市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	鮮魚の販売 事業	餌料・飼料 の販売事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	27,240,389	12,922,947	40,163,337	71,480	40,234,817	—	40,234,817
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	434,532	434,532	165,646	600,179	△600,179	—
計	27,240,389	13,357,480	40,597,870	237,126	40,834,996	△600,179	40,234,817
セグメント利益又は損 失(△)	1,274,617	1,504,386	2,779,003	△20,074	2,758,928	15,934	2,774,863
セグメント資産	10,845,714	5,793,723	16,639,438	54,611	16,694,050	30,572,161	47,266,212
その他の項目							
減価償却費	383,908	63,848	447,757	7,564	455,321	27,062	482,383
貸倒引当金繰入額	△29,553	△220,071	△249,624	—	△249,624	—	△249,624
持分法投資利益	1,384	—	1,384	—	1,384	—	1,384
特別利益	262,566	—	262,566	—	262,566	—	262,566
(補助金収入)	262,566	—	262,566	—	262,566	—	262,566
特別損失	294,846	—	294,846	—	294,846	—	294,846
(固定資産除却損)	9,939	—	9,939	—	9,939	—	9,939
(固定資産圧縮損)	262,566	—	262,566	—	262,566	—	262,566
(災害による損失)	22,340	—	22,340	—	22,340	—	22,340
持分法適用会社への 投資額	145,752	—	145,752	—	145,752	—	145,752
有形固定資産及び 無形固定資産の増加 額	1,729,922	30,811	1,760,734	—	1,760,734	88,783	1,849,517

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	鮮魚の販売 事業	餌料・飼料 の販売事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	27,188,743	17,871,271	45,060,015	70,950	45,130,965	—	45,130,965
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	505,243	505,243	179,275	684,519	△684,519	—
計	27,188,743	18,376,515	45,565,258	250,226	45,815,484	△684,519	45,130,965
セグメント利益	523,104	1,410,755	1,933,860	797	1,934,657	10,100	1,944,757
セグメント資産	13,130,757	7,241,702	20,372,459	53,296	20,425,756	30,954,457	51,380,214
その他の項目							
減価償却費	439,612	68,723	508,335	7,564	515,900	32,525	548,425
貸倒引当金繰入額	5,402	83,090	88,493	—	88,493	—	88,493
持分法投資利益	15,021	—	15,021	—	15,021	—	15,021
持分法適用会社への 投資額	161,008	—	161,008	—	161,008	—	161,008
有形固定資産及び 無形固定資産の増加 額	1,576,778	24,473	1,601,251	—	1,601,251	53,588	1,654,840

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連結子会社の一般貨物運送事業であります。

2. 調整額の内容は以下のとおりであります。

	前連結会計年度	当連結会計年度
セグメント利益又は損失(△)	15,934千円	10,100千円
セグメント間取引消去における内部利益	11,348	5,487
その他調整額	4,586	4,612
セグメント資産	30,572,161千円	30,954,457千円
本社管理部門に対する債権の相殺消去	△1,057,206	△1,057,206
報告セグメントに属さない全社資産	31,629,367	32,011,663

3. セグメント利益又は損失(△)は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

1. 1株当たり純資産額

前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
1株当たり純資産額 2,856.75円	1株当たり純資産額 3,035.30円

(注) 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	34,907,986	37,127,397
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	3,414	3,784
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	34,904,572	37,123,613
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(千株)	12,218	12,230

2. 1株当たり当期純利益

前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益 188.81円	1株当たり当期純利益 133.70円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	2,306,328	1,634,736
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	2,306,328	1,634,736
普通株式の期中平均株式数(千株)	12,214	12,227

(重要な後発事象)

該当事項はありません。